



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月10日

上場会社名 株式会社丸八ホールディングス 上場取引所 名  
 コード番号 3504 URL <http://www.maruhachi.co.jp/>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 瀧口 陽夫  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 日野原 和夫 (TEL) 045-471-0808  
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	15,889	△8.3	1,819	△13.7	1,961	9.0	1,396	17.3
28年3月期第3四半期	17,336	—	2,108	—	1,798	—	1,190	—

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 569百万円(73.6%) 28年3月期第3四半期 328百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	90.43	—
28年3月期第3四半期	83.19	—

(注) 当社は、平成27年3月期第3四半期連結累計期間については四半期連結財務諸表を作成していないため、平成28年3月期第3四半期連結累計期間の対前年同四半期増減率を記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	57,004	44,729	78.5
28年3月期	54,694	43,849	80.2

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 44,729百万円 28年3月期 43,849百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
29年3月期	—	0.00	—		
29年3月期(予想)				30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	20,308	△8.3	1,602	△24.3	1,269	△32.6	978	△30.0
								63.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3頁「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3頁「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期3Q	16,579,060株	28年3月期	16,579,060株
29年3月期3Q	1,081,540株	28年3月期	2,263,340株
29年3月期3Q	15,447,541株	28年3月期3Q	14,315,720株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国の経済は、内閣府の月例経済報告によりますと「景気は、一部に改善の遅れもみられるが緩やかな回復基調が続いている。」とされており、国内経済においては、雇用・所得環境の改善が続く一方で、海外経済は、米国の金融政策の正常化の影響、中国等アジア諸国の経済の先行き、政策に関する不確実性による影響等を留意すべき状況が続いております。

このような状況下、当社グループ主力のダイレクトセールスは、新人販売員の構成比が想定を上回り、一人当たりの平均売上高が下がり、当初想定より売上微減となりました。販売の内訳としては、製品（ふとん類）は伸び悩んだものの、ご使用中のふとんをメンテナンスし、長く使いたいというお客様ニーズを反映してふとんのリフレッシュサービスが好調に推移いたしました。

レンタル部門及びリビング用品の量販店への卸売、ホテル・旅館向け販売は法人等の需要に支えられ、好調を持続いたしました。

この結果、売上高は15,889,864千円（前年同期比8.3%減）、営業利益は1,819,649千円（前年同期比13.7%減）、経常利益は1,961,010千円（前年同期比9.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,396,985千円（前年同期比17.3%増）となりました。

セグメントごとの状況は以下のとおりであります。

#### ① 寝具・リビング用品事業

当セグメントにおきましては、売上高は15,234,839千円（前年同期比8.9%減）、セグメント利益(営業利益)は1,483,885千円（前年同期比22.2%減）となりました。

#### ② 不動産賃貸事業

当セグメントにおきましては、売上高655,024千円（前年同期比7.9%増）、セグメント利益(営業利益)は335,764千円（前年同期比67.5%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末より2,309,856千円増加し、57,004,052千円となり、流動資産は前連結会計年度末より1,787,166千円増加し、35,890,321千円となりました。これは主に、現金及び預金が2,483,758千円増加したこと、及びたな卸資産が828,224千円減少したことによるものであります。固定資産は前連結会計年度末より522,689千円増加し、21,113,731千円となりました。これは主に、長期預金の増加などにより、その他(投資その他の資産)が919,824千円増加した一方で、投資有価証券が597,370千円減少したことによるものであります。

#### (負債の部)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末より1,430,064千円増加し、12,274,995千円となり、流動負債は前連結会計年度末より914,980千円増加し、5,625,653千円となりました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金が500,000千円増加したこと、及び収用補償金の前受金の発生などによりその他(流動負債)が479,304千円増加したことによるものであります。固定負債は前連結会計年度末より515,083千円増加し、6,649,341千円となりました。これは主に、長期借入金が500,000千円増加したことによるものであります。

#### (純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末より879,791千円増加し、44,729,057千円となりました。これは主に、自己株式の処分による株主資本の増加739,334千円及び親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加1,396,985千円があった一方で、配当金の支払いによる利益剰余金の減少429,471千円及び為替換算調整勘定の減少873,356千円が発生したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成28年10月21日に公表いたしました「平成29年3月期第2四半期累計期間並びに通期業績予想の修正に関するお知らせ」のとおりであります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。当該変更が、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

### (4) 追加情報

#### 1 繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針 第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

#### 2 子会社株式の譲渡契約の締結

当社は、平成28年8月25日開催の取締役会で、当社子会社である G L BOWRON & CO LIMITED (以下、「G社」という。)の全株式を、Rich Development Limited (以下、「R社」という。)に譲渡することを決議し、平成28年8月26日に、R社との間で株式譲渡契約を締結しました。

##### (1) 株式譲渡の目的

G社と同様の毛皮生産関連ビジネスを営む事業者は、世界に数社しか存在しないと言われており、G社株式の譲渡先候補の存在が限られている中で、今般、当社グループ仕入先(毛皮製品製造業)の関連企業であるR社より、当社に対してG社株式譲渡の申し出がありました。G社の主力販売先であるIkea Trading HK Ltd への高い取引依存と失注リスク(現状は単年度契約)を解消する好機であり、また、当社子会社(中間統括会社)である(株)丸八真綿からG社に対する貸付金886百万円(平成28年7月末現在)について、当株式譲渡を条件にR社が全額肩代わり返済する予定であり、当社グループの財務上のリスク軽減にも大きく寄与することから、当社はG社株式を譲渡することを決定しました。

##### (2) 株式譲渡の概要

###### ① 株式譲渡の相手会社

Rich Development Limited

###### ② 譲渡する株式数

7,300,000 株(保有割合100%(間接所有))

###### ③ 譲渡価額

16,869,728 オーストラリアドル

##### (3) 株式譲渡日

現地政府機関の許認可を取得することが、株式譲渡契約で定められた事項の効力が発生する条件であるため、株式譲渡日については未定であります。

##### (4) 業績への影響

上述のとおり株式譲渡日が未定であるため、G社が連結子会社から除外される時期及び子会社株式譲渡損益の金額は未定であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	19,490,369	21,974,127
受取手形及び売掛金	7,791,153	8,162,685
有価証券	1,668,466	1,457,686
たな卸資産	4,616,502	3,788,278
繰延税金資産	142,105	166,006
その他	463,759	414,936
貸倒引当金	△69,202	△73,399
流動資産合計	34,103,154	35,890,321
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	19,735,280	19,627,375
減価償却累計額	△15,239,821	△15,242,791
建物及び構築物(純額)	4,495,459	4,384,583
機械装置及び運搬具	5,966,587	5,590,399
減価償却累計額	△5,598,301	△5,260,057
機械装置及び運搬具(純額)	368,285	330,341
工具、器具及び備品	829,365	814,036
減価償却累計額	△635,961	△645,144
工具、器具及び備品(純額)	193,404	168,891
土地	13,113,470	13,289,744
建設仮勘定	4,414	250,974
有形固定資産合計	18,175,034	18,424,535
無形固定資産	94,206	76,890
投資その他の資産		
投資有価証券	1,770,193	1,172,823
繰延税金資産	157,359	132,754
その他	429,549	1,349,374
貸倒引当金	△35,301	△42,646
投資その他の資産合計	2,321,801	2,612,305
固定資産合計	20,591,041	21,113,731
資産合計	54,694,196	57,004,052

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	758,387	666,428
1年内返済予定の長期借入金	500,000	1,000,000
未払金	765,191	824,904
未払法人税等	223,209	296,109
賞与引当金	231,806	111,510
返品調整引当金	100,326	93,172
割賦利益繰延	1,408,536	1,431,009
その他	723,214	1,202,519
流動負債合計	4,710,673	5,625,653
固定負債		
長期借入金	4,500,000	5,000,000
役員退職慰労引当金	50,632	23,982
退職給付に係る負債	435,290	434,912
長期預り保証金	1,098,390	1,093,375
繰延税金負債	—	52,624
その他	49,945	44,446
固定負債合計	6,134,257	6,649,341
負債合計	10,844,930	12,274,995
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	3,110,246	1,427,998
利益剰余金	45,559,572	46,527,086
自己株式	△4,637,723	△2,216,142
株主資本合計	44,132,095	45,838,943
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	25,161	57,400
繰延ヘッジ損益	△8,678	5,382
為替換算調整勘定	△299,312	△1,172,668
その他の包括利益累計額合計	△282,829	△1,109,885
非支配株主持分	0	0
純資産合計	43,849,265	44,729,057
負債純資産合計	54,694,196	57,004,052

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	17,336,489	15,889,864
売上原価	7,141,185	6,387,384
売上総利益	10,195,304	9,502,479
販売費及び一般管理費	8,086,706	7,682,830
営業利益	2,108,597	1,819,649
営業外収益		
受取利息	244,121	220,908
受取配当金	9,973	10,488
受取手数料	90,192	90,177
その他	42,965	44,185
営業外収益合計	387,252	365,759
営業外費用		
支払利息	18,136	13,562
為替差損	673,027	192,901
有価証券売却損	5,925	—
その他	468	17,935
営業外費用合計	697,557	224,399
経常利益	1,798,292	1,961,010
特別利益		
有形固定資産売却益	8,539	2,588
特別利益合計	8,539	2,588
特別損失		
有形固定資産除却損	67,762	5,921
ゴルフ会員権評価損	37,620	1,315
特別損失合計	105,382	7,236
税金等調整前四半期純利益	1,701,449	1,956,362
法人税等	510,500	559,375
四半期純利益	1,190,949	1,396,986
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	1
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,190,949	1,396,985



## 四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	1,190,949	1,396,986
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,159	32,239
繰延ヘッジ損益	△5,030	14,060
為替換算調整勘定	△867,712	△873,357
その他の包括利益合計	△862,584	△827,057
四半期包括利益	328,365	569,929
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	328,365	569,929
非支配株主に係る四半期包括利益	0	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社株式は、平成28年4月8日付で、名古屋証券取引所市場第二部に上場いたしました。株式上場にあたり、平成28年4月7日を払込期日とする公募による自己株式の処分により、資本剰余金が1,446,237千円減少し、自己株式が2,081,846千円減少しております。

また、平成28年5月11日を払込期日とするオーバーアロットメントによる当社株式の売出しに関連した第三者割当による自己株式の処分により、資本剰余金が236,009千円減少し、自己株式が339,734千円減少しております。

これらの結果、当第3四半期連結会計期間末において資本剰余金が1,427,998千円、自己株式が△2,216,142千円となっております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	寝具・リビング 用品事業	不動産賃貸事業			
売上高					
外部顧客への売上高	16,729,295	607,194	17,336,489	—	17,336,489
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	179,212	179,212	△179,212	—
計	16,729,295	786,407	17,515,702	△179,212	17,336,489
セグメント利益	1,908,191	200,406	2,108,597	—	2,108,597

(注) 1. 売上高の調整額△179,212千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	寝具・リビング 用品事業	不動産賃貸事業			
売上高					
外部顧客への売上高	15,234,839	655,024	15,889,864	—	15,889,864
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	182,007	182,007	△182,007	—
計	15,234,839	837,032	16,071,871	△182,007	15,889,864
セグメント利益	1,483,885	335,764	1,819,649	—	1,819,649

(注) 1. 売上高の調整額△182,007千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。